

第1部 宣言等



平和市長会議 *Mayors for Peace*

加盟認定証

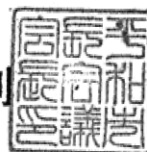
調 布 市

平成22年（2010年）7月15日付けで申請のありました標記について、貴市を平和市長会議の加盟都市として認定いたします。私たち人類が、広島・長崎の被爆の悲劇を二度と繰り返すことのないよう、そして、市民一人ひとりが平和で安全な環境の下、幸せな生活を営むことができるよう、世界各国の都市と力を合わせて、核兵器のない平和な世界の実現に取り組んでいただくことを期待しています。

平成22年（2010年）8月1日

平和市長会議会長
(広島市長)

秋 葉 忠 利



調布市非核平和都市宣言

世界の恒久平和は人類共通の願望である。

核兵器保有国間で核軍拡競争が激化している今日、核戦争を回避し、原水爆の恐れのない世界を確立することは、緊急かつ重大な課題である。

わが国は、戦争による世界唯一の核被爆国として、また平和憲法の間から核兵器の廃絶と軍備縮小の推進に積極的な役割りを果たさなければならぬ。

したがってわが調布市は、非核三原則の完全実施を願ひ、厳粛に非核平和都市を宣言する。

昭和 58 年 9 月 27 日 調布市議会

調布市国際交流平和都市宣言

世界には　　たくさんの国があり
その国には　　それぞれに人が生きている
赤ちゃんもいれば　　お年寄りもいる
言葉や文化の違いはあっても
みんな仲良く生きたいと思う
調布の人も　　そうでない人も
日本の人も　　そうでない人も
いま　　私たちは世界にとびたつ
いま　　私たちは世界の人を迎える
地球には　　たくさんの人が生きている
みんな平和に生きたいと思う
きっとそうなる　　きっとできると
私たちは宣言する。

平成2年3月23日　調布市

